
■ 日本心臓核医学会若手研究者奨励賞

日本心臓核医学会では、心臓核医学に関する独創的な研究の奨励と若手研究者の育成を目的として、若手研究者奨励賞を創設し若手執筆者による優れた論文を表彰しています。その年の学術大会の一般演題のうち、若手研究者奨励賞に応募された抄録による一次審査を行い、数名の最終候補者を選出しています。最終候補者には、学術大会中の若手研究者奨励賞セッションで発表して頂き審査により、最優秀賞1名、優秀賞2名を決定します。

1. 応募資格

日本心臓核医学会会員であり、応募時に満40歳未満であること。応募者は筆頭演者かつ発表者であり、その研究の着想および遂行に重要な役割を果たしたものであること。

2. 対象研究

わが国の施設で行われた心臓核医学に関する臨床および基礎的研究で、未発表であるもの。

3. 応募方法

学術大会の演題登録の際に若手研究者奨励賞応募欄にチェックを入れ申請を行う。応募の際には、共同演者も含め、日本心臓核医学会の会員であることが必要である。

4. 選考方法

若手研究者奨励賞応募があった演題につき一次審査を行い、数名の最終候補者を選出する。選出された演者は学術大会若手研究者奨励賞セッションにおいて発表を行い、選考委員会が最優秀賞1名と優秀賞2名を決定する。

5. 表彰

平成29年度学術大会において、選考結果を公表し、最優秀賞と優秀賞の表彰と賞の贈呈を行う。

6. その他

受賞演題については原則的に本会英文誌（ANC）に原著論文もしくは総説論文として投稿する。